

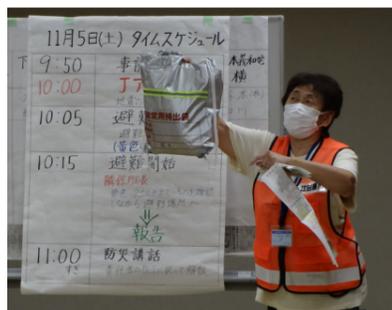
地域防災リーダーとは

大規模災害発生時には、電気・ガス・水道・交通・通信網の途絶など都市機能が壊滅状態になることが想定されており、災害時の初期段階において地域住民が連帯・協同して災害を防止、軽減する住民主体の地域防災活動の重要性が認識されています。

江田島市では地域連携や地域防災力の強化を図るため、地域防災活動の役割を担ってい

ただける方を「地域防災リーダー」として認定しています。

「地域防災リーダー」は平常時には避難訓練や研修などで習得した知識及び技術の普及を図り、災害発生時には地域住民と協力して、初期消火、救出、救護、避難誘導、避難所運営などを担っていただいています。地域防災リーダーに興味のある方は危機管理課までお問い合わせください。



◀地域で活躍する防災リーダーの方々

7月11日(火) 広島県夏の交通安全運動 交通安全啓発活動を実施

江田島市交通安全協会、江田島警察署、広島県トラック協会呉支部および同協会加盟団体、広島県警友会などから参加した約60人が、藤三江田島店付近で、ドライバーに交通安全啓発物品を配布し、安全運転を呼び掛けました。



7月29日(土) 夏夜の幻想的な情景 切串おかげんさんまつり

江田島の夏の風物詩であるこの祭りは、脈々と伝統が受け継がれ、今年で51回目の開催。子どもたちが一生懸命つくり飾り付けられたむぎわら舟を川へ浮かべ、祭りのクライマックスには照明を全て消し、舟に据えられたろうそくの灯りだけが川面に浮かび、幻想的な情景が楽しめました。



7月30日 市シルバー人材センターが初開催！ 夏休みミニキャンプ in 真道山森林公園

市内の児童(4～6年)を対象に、市シルバー人材センターがミニキャンプを開催しました。同センター会員が講師となり、児童は「自分たちで作った竹の飯ごう、スプーンで、自分たちで作ったカレーを食べる」ことに挑戦。竹の切り方やご飯の炊き方を教わりながら、カレー作りを楽しみました。午後からは木工教室を行い、児童たちは普段体験できない特別な時間を過ごしました。



①木工教室の様子 ②参加者全員で記念撮影



江田島警察署通信 第85号 江田島警察署 ☎ 0823-42-0110

～自転車の防犯対策してますか？～



道路交通法が改正され、今年4月1日から自転車利用者に対して、乗用車ヘルメットの着用の努力義務が課せられ、また、同時に広島県条例により自転車の保険加入が義務化されました。

実は、自転車にはもう一つ法律で義務化されているものがあります。それは、自転車の防犯登録です。

自転車には車やバイクのようにナンバープレートがありませんから、同じような見た目のものが何台もあると、見分けることが困難です。

防犯登録をしていれば、自転車が盗難に遭った場合、警察官がその自転車を発見する大きなたがかり

となります。江田島市でも、今年に入り自転車盗難が発生しています。手数料はかかりますが、防犯対策の一つとして、防犯登録をお願いします。

自転車の防犯登録は自転車を購入した店舗または、最寄りの警察署で手続きをすることができます。

わからないことがあれば、お気軽に警察署にお問い合わせください。

江田島警察署オリジナルキャラクター ▶ オリーブくん

